



# 桐生ロータリークラブ週報

国際ロータリー第2840地区 2016-2017年度 国際ロータリーのテーマ

2016年



人類に  
奉仕する  
ロータリー

Rotary Serving Humanity

R.I 会長 ジョン F. ジャーム

善意というものがないなら  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前原 勝樹

会長 吉田 栄佐 幹事 柳 明彦

クラブ会報・情報委員会 平岩千鶴子・岡部信一郎・日野昇・桑原志郎

12月19日号

第3009回例会

(12月12日(月) 第2例会)



1. 点 鐘
2. ロータリーソング斉唱 我等の生業
3. 来訪者紹介
4. 出席100%表彰
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 委員会報告

8. 卓話  
「新会員卓話」  
岩崎 靖司 君  
川島 崇史 君  
坂本 長規 君
9. 点 鐘

## \*\* 来訪者紹介 \*\*

RI2840 地区ローターアクト 代表 笹口 真希さん

RI2840 地区ローターアクト 副代表 清水 大 君

## \*\* 出席 100%表彰\*\*



竹内靖博 君

## \*\* RI2840 ローターアクトクラブ年次大会

登録のお願い \*\*

地区 代表 笹口真希 さん 副代表 清水大 君



## \*\* 会長の時間 \*\*

【報 告】

【報 告】

- ・12/5(月) 親睦活動委員会家庭集会  
たつ吉にて 19時~12名出席
- ・12/11(日) 地区RLI研修セミナー  
前橋問屋センター会館にて園田副幹事出席

【予 定】

- ・12/14(水) 長期計画特別委員会家庭集会  
桐生倶楽部にて 11時~

## \*\* 幹事報告 \*\*

- ・群馬大学理工学部より外国人留学生との懇談会についての御礼状が届いております。
- ・夢未来南三陸まちづくり事業部より「一燈」が届いております。
- ・地区RYLA委員会より第16回RYLA研修会報告書が届いております。
- ・桐生西、桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。
- ・次週例会は家族合同忘年クリスマス会です。桐生市民文化会館スカイホールにて午後6時30分点鐘ですので、お間違えの無いようお気を付け下さい。

例会場 桐生倶楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM

ホームページ <http://www.kiryu-rc.org>

メール [info@kiryu-rc.org](mailto:info@kiryu-rc.org)

## \*\* 委員会報告 \*\*

### □ 出席委員会

本日の出席(平成 28 年 12 月 12 日)

総員 69名 : 出席 46名

平成 28 年 12 月 5 日例会 修正出席率:73.43%

### □ ニコニコボックス

・初孫ができました。とうとうおじいちゃんです。

大友一之 君

・本日、桐生ロータリークラブ期待の星若手3名の卓話を楽しみに来ました。

水越捨幸 君

・先日朝倉会員に大変お世話になりました。ありがとうございました。

堀 明 君

・笹口さん代表就任おめでとう。清水さん副代表就任おめでとう。

須永博之 君

・RAC 笹口代表、清水副代表をお迎えして。

朝倉剛太郎 君

・出席100%表彰

竹内靖博 君

・写真をいただきました。

前原勝良 君、坂入勝 君、岩崎靖司 君、

川島崇史 君、坂本長規 君

## \*\* 卓 話 \*\*

### 「新会員卓話」



岩崎 靖司 君

(南あざみ住建 専務取締役)

### 企業理念とは

東日本大震災直後、被災地に所在する支店の三人の主管支店長は話し合っ、ある覚悟を決めました。

「会社の車を使い、経費や時間を使って、積極的に社員のみんながボランティア活動をしている。人件費も含めたら膨大な金額になる。でも『世のため、人のため』と会社がいつもいっている企業方針があるなら、このまま黙ってやらせてみよう。もし本社からお叱りを受けたら、自分たち3人の支店長のクビを差し出せばいいじゃないか。」

そんな時、本社の社長就任の挨拶と年度計画について話していたヤマトホールディングスの木川社長が、最後に話を始めました。

「今回の震災で、現地の社員達が自主的に救援物資輸送などのボランティア活動に動いてくれたことを誇りに思う。今度は本社として何が出来るかを考えてみた。東北はクール宅急便などでヤマトを育ててくれた大切な地域でもある。今こそ、その地域に対する恩を返す時である。恩返しとして、水産業、農業、そして学校や病院等の生活基盤の復興に寄付先を指定して、宅急便一個につき10円の寄付をしていきたい。」

社長就任日、この挨拶は幹部を驚かせた。宅急便一個につき10円ともなれば、当時の年間取り扱ひ量は一三億個だから、累計一三〇億円にもなる。ヤマトの通常の最終純利益は三〇〇億円程度なので、その四割に匹敵する大変な金額である。幹部達もその金額がいかに大きなものであるかは、すぐに気付いたでしょうし、動揺を隠せないでいました。しかし、その後起きたこと一。どよめきから、静まりかえった会場の雰囲気、拍手の嵐がかき消していきました。

しかしながら、「株主のほうは大丈夫だったのだろうか。」という幹部達の不安どおりに、早速ある株主の代理人から、木川社長に質問が飛んできました。

「社長は今回の寄付で、株主に損害を与えたということで訴訟を起こされることを考慮していないのですか？」

木川社長は答えました。「まったく考えていません。寄付は、会社が今為すべき行動と考えます。株主代表訴訟を起こす人がいるのであれば、受けて立ちます。」

銀行出身の木川社長にしてみれば、株主代表訴訟のことなど知らないわけではない。しかし、「今、東北に恩返ししなくてどうする。」という強い思いを実行に移していきました。そんな木川社長がよく口にする言葉があります。それは、「為さざるの罪」という言葉です。我々がやらないうで誰がやるか。我々にしか出来ないことをやる。これは、我々に与えられた使命である。まさにそんな思いのこもった言葉でした。

そして、更にヤマトは、なんと財務省との交渉に入りました。この寄付について、社会的意義を理解してもらい、無税化の交渉をしたのであります。かつては運輸省(現国交省)と大論争を交わしたことで有名なヤマトだが、今度は財務省が相手であり、勝手が違います。何度も交渉の為に足を運んだといひます。

そして、2011年6月24日、つまり株主総会の数日前、ついに全額損金として認めるという告示がなされました。ヤマトの株主に対する説得材料を、財務省が与えてくれたことになる。木川社長は、「財務省も粋な計らいをしてくれた。日本のお役所も捨てたものではない。」と喜びを口にしました。

ヤマトが大事にしている言葉

「“やらされ感”から“やりたい感”、“やりたい感”から“任せろ感”」

上司が部下を変えうる原動力は、とてもシンプルなものではないかと踏んでいます。それは、部下に対し興味を持つことその一点だけである。

まさにヤマトが掲げる「全員経営」という理念で、社員一人一人が自分の為すべきことに向かって挑む社風に心を揺さぶられる思いがしました。

そして、この世に存在する全ての企業の存在価値としての原点である、人の役に立つ、人を少しでも幸せにす

るという思いが詰まったこの話を胸に今後も日々精進してまいりたいと思います。



川島 崇史 君  
(有)川島組 代表取締役社長

父が前々年に亡くなり、父が所属していた当クラブに入会することになりました。

野球一筋で甲子園を目指し、大学に進学し、一度他社で就職しましたが、2001年に桐生に戻り、父の会社に入社しました。

当社はひいおじいさんが大正7年に創業しましたが、「曳家(ひきや)」という特殊な仕事をしています。青森の弘前城の曳家が有名で、城をひいて石垣を修復しました。一般的には、区画整理等で道路に当たった家屋を曳いて移動させる仕事が多いです。その他には古民家再生等土台をやり直すための工事です。

東日本大震災では沈んでしまった家屋の修復や千葉県浦安市の液状化現象からの住宅修復等を400日位かけて行いました。

県内ではいくつかの会社が曳家をしています、広い範囲でやっています。

仕事の途中で抜けて例会に出席するのは難しいですが、できるだけ出席して皆さんと仲良く活動していきたいと思っています。



坂本 長規 君  
(株)まるさ 代表取締役社長

若いころはいろいろな職業についていました。進学は桐ヶ丘短大食物栄養科に進学して栄養士になろうと思っていましたがかなわず、車の修理工場に就職しましたが朝礼で専務と県下してやめました。

その後、桐生市内で飲食店の店長等を4~5年やっていたのですが、父が体調を悪くしたため、倉庫の賃貸業の会社に戻りました。

その頃、先日亡くなられた山上会計事務所の山上達也さんに紹介されて桐生青年会議所に入会し、同年代の方々からいろいろな刺激を受けました。

そして、派遣業を始めようと思って派遣会社の作り方もよくわからない中で平成18年12月に許可をとって事業を始めました。ところが、人脈もなにもない中で尋ねた営業先では「二度と来るな」と言われたこともあり、苦勞する中で青年会議所の方に相談して製造方面の派遣を手掛けるようになりました。

青年会議所卒業後は桐生RCの他に商工会議所青年部に所属しています。

なるべく例会には出席しようと思っていますのでよろしくをお願いします。

(川島君、坂本君の記事は聴き取りから起こしたものですので実際の卓話と異なる点はご了承ください)

## \*\* 点 鐘 \*\*

### □ SAA 今日の食事とお花 / ご連絡

